

作業員の命を守る、 工事規制の現場に

規制の相棒[®]

オフセット衝突にも停止効果がある車両停止装置



現場に寄り添った技術と機能で工事規制をサポート!

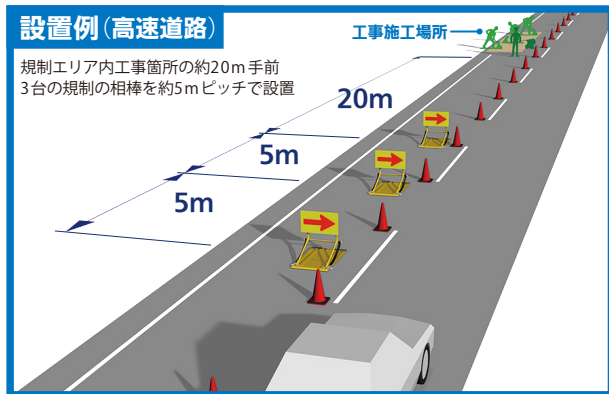
車両停止装置「規制の相棒」は、工事規制に欠かせない作業員の命を守るために開発された製品です。「ながら携帯」や居眠り運転等により規制内へ侵入する車両を強制的に停止させ、作業員だけでなく車両搭乗者の命を守ることも目的として開発されました。

侵入車両が本製品に接触すると車両の下に入り込み、車両前方部がストッパーを押し付けることで、本体底面全体を路面に押し付け、ゴムの摩擦エネルギーによって車両を停止させます。

NETIS
 登録商品

No.KK-220058-A

車両停止装置



ストッパーにかかる車の自重と推進する力を
 板バネを活用し装置底面全体に押し付け

ブレーキ効果を倍増

ストッパーからの力を本体裏面貼付
 ゴムの摩擦に変換、車両を停止

1 衝突緩衝バリケードよりも高い安全性

衝突バリケードは、斜めからの侵入車両があった場合、衝突緩衝バリケード自体が回転してしまい、規制内の作業員を巻き込み、大惨事になる可能性があります。車両停止装置「規制の相棒」は、侵入車両の下に潜り込み侵入車両の進行方向で停止できるので、作業員を巻き込む可能性が低く、より安全性が高い装置です。

衝突緩衝材(クッションドラムタイプ)の場合



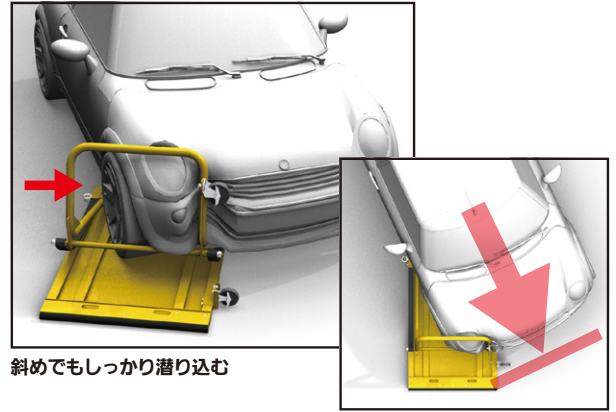
従来車両の速度や勢いによって、クッションドラムが飛散し、作業員が巻き込まれる。

衝突緩衝材(バリケードタイプ)の場合



侵入車両の速度や侵入方向によって、バリケードが回転し作業員が巻き込まれる。

規制の相棒の場合



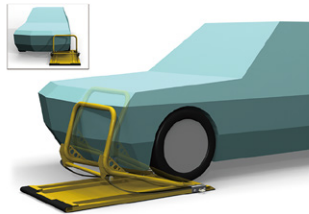
斜めでもしっかり潜り込む

進行方向で停止

車両停止装置「規制の相棒」は、侵入車両の下に潜り込み、侵入車両の進行方向で停止できるので、規制内の作業員を巻き込む可能性を軽減することが可能です。

2 斜めからの侵入車両に対して効果大

従来モデルの車両停止装置は、車両を持ち上げて停止させる構造であるため、斜めからの侵入車両には対応しにくい構造でした。規制の相棒は、車両を停止させるための環境や条件に注目し、車両荷重の押し付けにより制動効果を得る構成を採用。そのため、斜めからの侵入車両、オフセット衝突にも高い効果を発揮します。新技術としてNETISにも登録されています。



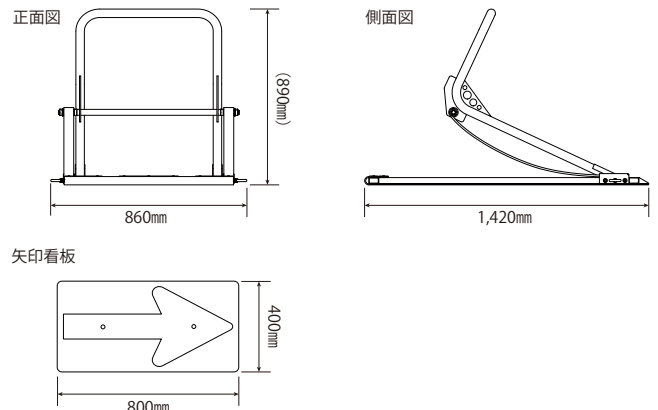
3 2つの装置に分解可能 運搬等が容易

規制の相棒は、本体とストッパーの2つに分解が可能。それぞれの重量は約20kg程度で運搬にかかる負担を軽減します。ストッパーを本体に差し込み、ピンで固定するだけの簡易な構成なので1分かつからず組み立てられます。



車両停止装置 規制の相棒 キャスター付	
商品コード	24416
外形サイズ	高さ890×幅860×奥行1,420mm
重量	本体:約20kgf、ストッパー:約20kgf
使用材料	アルミニウム、鉄鋼、ゴム
表面処理	焼付塗装

車両停止装置 規制の相棒用 高輝度矢印板	
商品コード	24417
外形サイズ	高さ400×幅800mm
使用材料	アルミニウム



■製品の仕様は予告なく変更になる場合があります。 ■製品の色は実物と多少異なる場合があります。2024.03